

ウサギギク

キク科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

Arnica unalaschcensis Less. var. *tschonoskyi* (Iljin) Kitam. et H.Hara

国カテゴリー

該当なし

選定理由

生育地が限られ、個体数も少ない。(現況:RO)

形態

茎は立ち、高さ15~35cm、毛を密生し、分枝せずに1個の頭花を頂生する。茎の下部の葉はふつう対生、さじ形で長さ6~12cm、幅2~3cm、鈍頭。頭花は長柄があり、黄色、径4~5.5cm。総苞は半球形、総苞片は2列に並び、やや等長、披針形。舌状花は1列。

国内分布

北海道、本州中部以北。

県内分布

白山高地区。

生態など

多年草、花期は7~8月。

生育環境

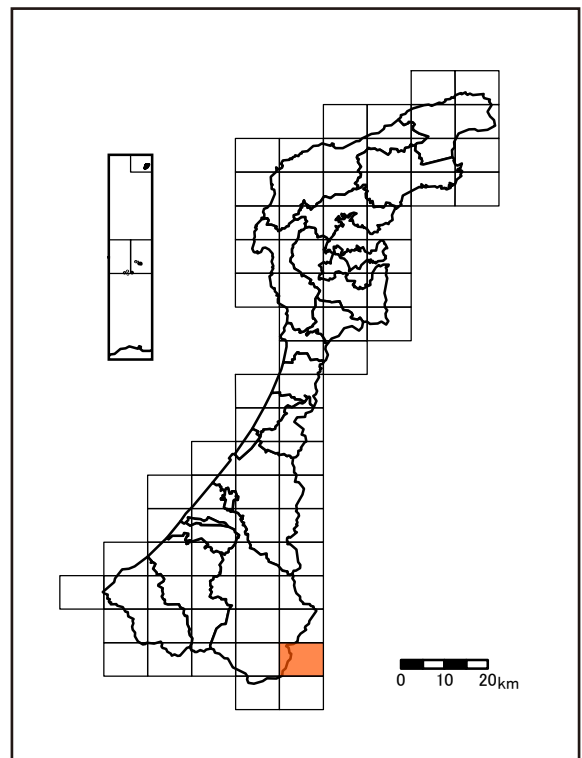
高山帯の乾いた草原や砂礫地。

危険要因

自然遷移、産地局限。



白井伸和・2006年8月11日・白山



県内の分布